

地域活性化に向けた 中小企業のフランチャイズビジネス 活用状況実態調査

調査結果

2014年4月25日



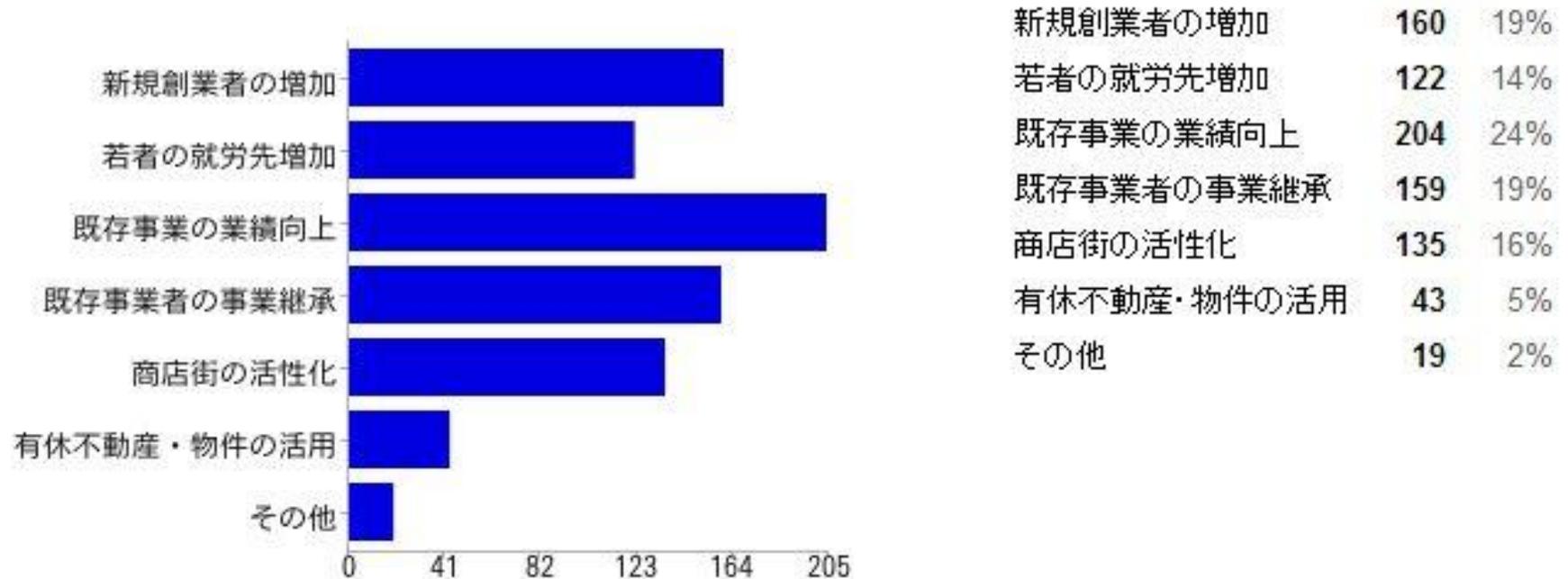
一般社団法人
日本フランチャイズコンサルタント協会

調査概要

「地域活性化に向けた中小企業のフランチャイズビジネス活用状況実態調査」について

- ①調査対象：全国の商工会。
- ②調査期間：2013 年1月～2 月
- ③調査方法：調査票の郵送調査。
- ④調査対象数：1,720
- ⑤有効回答数：277(16.1%)

□問1 皆様の地域の活性化にとって最大の課題は何ですか？（複数回答可）



<主なその他意見>

観光産業の活性化
 既存事業からの転換
 人口減少への対応
 少子高齢化
 高齢化による地域内商工業者の減少
 原発事故による放射能汚染の除染と風評被害の払拭

商店街自体が無い
 大型店等の進出
 中心市街地の衰退が激しい。
 道路整備等
 タウンマネジメント
 チケット等の代金決済

□問2 地域で今後特に育成したい産業分野は何ですか？（複数回答可）



<主なその他意見>

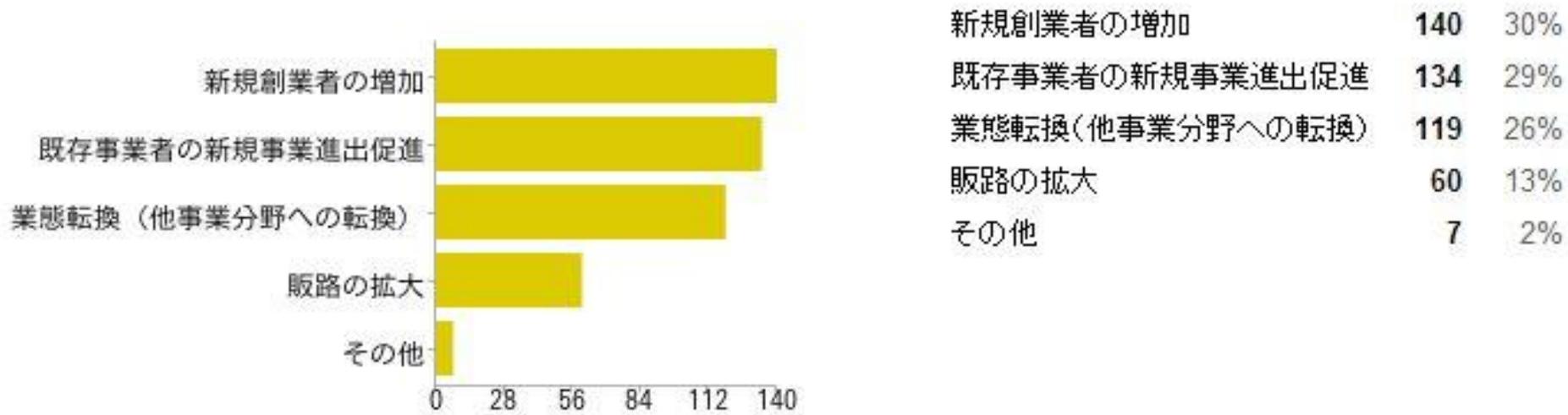
観光関連産業
 技能者育成事業(熟年者と若年者との技術伝達)
 漁業、農業
 個人向けサービス業
 高齢者サービス

六次産業への育成・活性化
 農業関連
 生活関連サービス業
 地場産業

□問3 地域活性化にフランチャイズビジネスは有効だと思いますか？



□問4 問3で「有効だと思う」とお答えになった方にお尋ねします。地域活性化のためにフランチャイズビジネスに期待するものを教えてください。（複数回答可）



<主なその他意見>

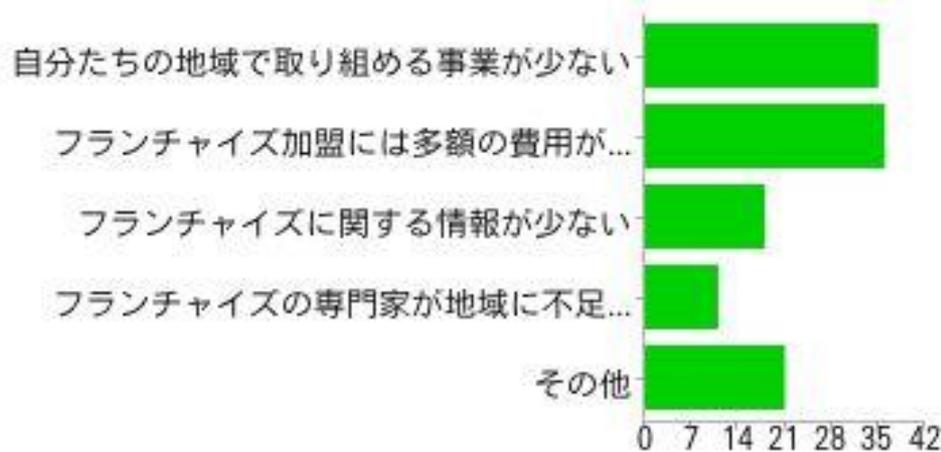
雇用促進

事業者及び商店街は「地域コミュニティの担い手」として役割、機能を発揮してほしい。

若者の就労先増加

商工会への加入により共に活性化を目指すこと

- 問5 問3で「有効だとは思わない」とお答えになった方にお尋ねします。
 地域活性化にフランチャイズが有効とならない理由は何だとお考えですか？
 （複数回答可）



自分たちの地域で取り組める事業が少ない	35	29%
フランチャイズ加盟には多額の費用が必要なためなかなか取り組めない	36	30%
フランチャイズに関する情報が少ない	18	15%
フランチャイズの専門家が地域に不足している	11	9%
その他	21	17%

<主なその他意見>

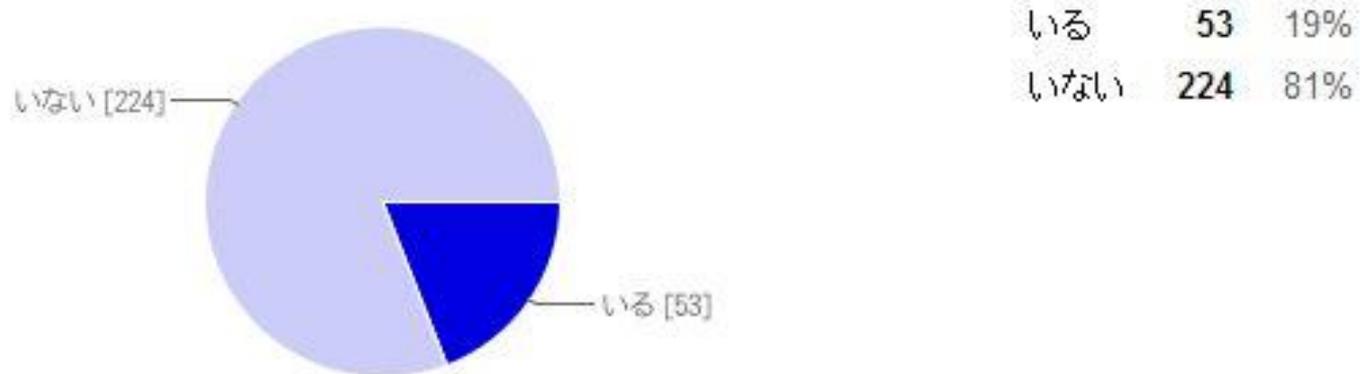
地域の特色が無くなる。
 地域活性化に取り組む商工会へ加入するチェーン店が少ないため

□問6 地域内でフランチャイズビジネスの具体的な活用事例があれば教えてください。
(複数回答可)

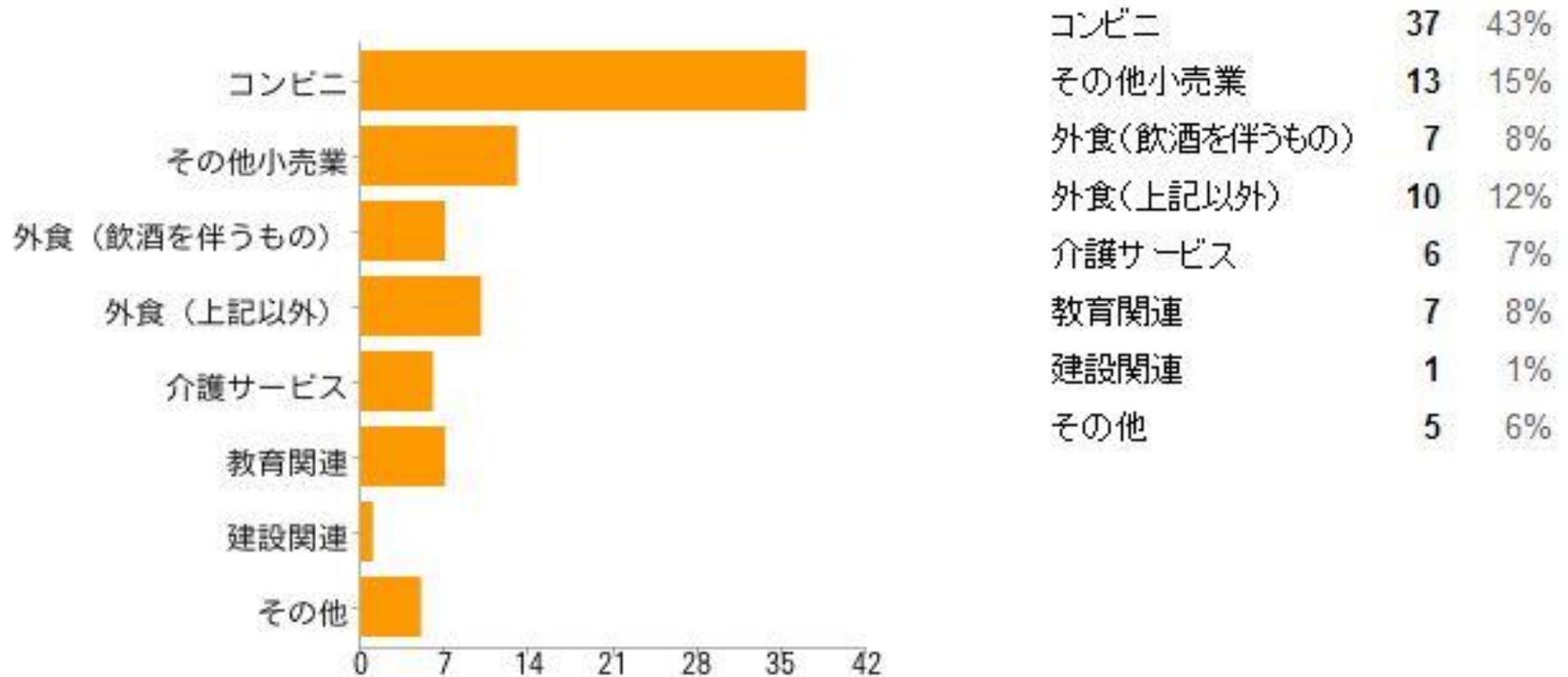


フランチャイズの加盟店として創業	118	36%
フランチャイズ加盟で新規事業進出・業態転換	91	28%
フランチャイズ本部として店舗数・事業所数を拡大	8	2%
具体的な活用事例は無い	111	34%

□問7 地域内でフランチャイズへの加盟を検討中の企業はいらっしゃいますか。



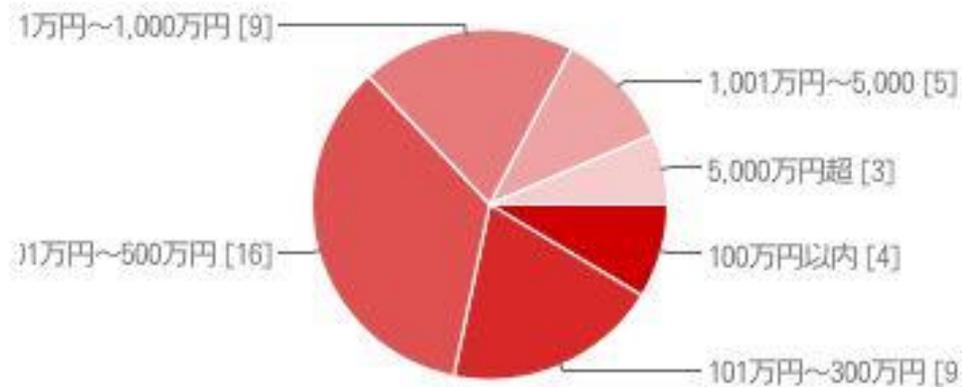
□問8 問7で「いる」とお答えになった方にお尋ねします。加盟を検討している業態はどのようなものですか？（複数回答可）



<主なその他意見>

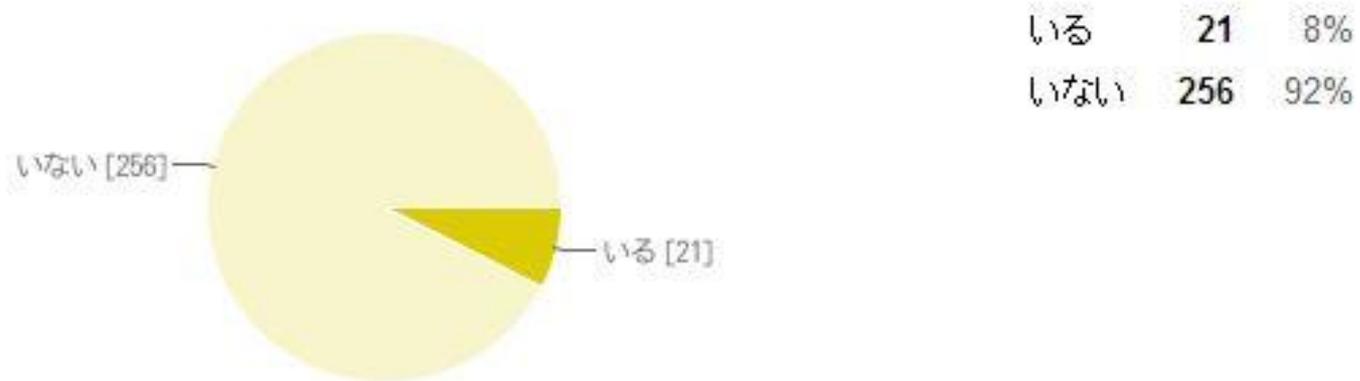
携帯会社
家事サービス代行
配食サービス

□問9 問7で「いる」とお答えになった方にお尋ねします。
中心的な予算(初期投資額)はどのくらいですか？

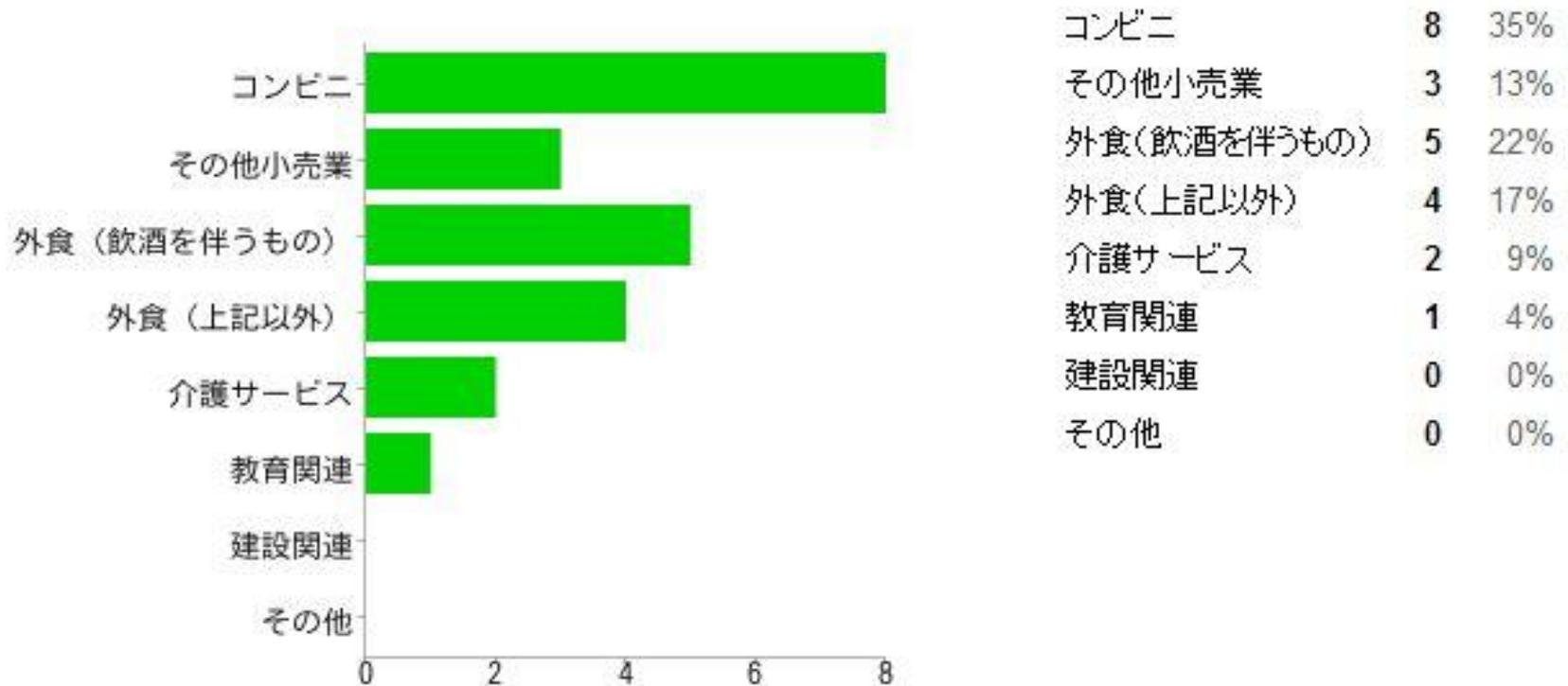


100万円以内	4	9%
101万円～300万円	9	20%
301万円～500万円	16	35%
501万円～1,000万円	9	20%
1,001万円～5,000万円	5	11%
5,000万円超	3	7%

- 問10 地域内でフランチャイズ本部として店舗数・事業所数の拡大を検討している企業はいらっしゃいますか。



- 問11 問10で「いる」とお答えになった方にお尋ねします。
FC本部を検討している業態はどのようなものですか？（複数回答可）

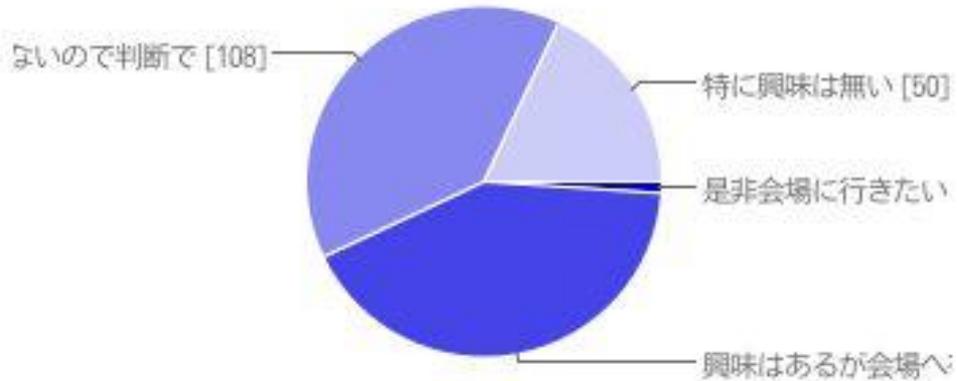


□問12 今後のフランチャイズビジネスへの取り組みについて教えてください。
 (複数回答可)



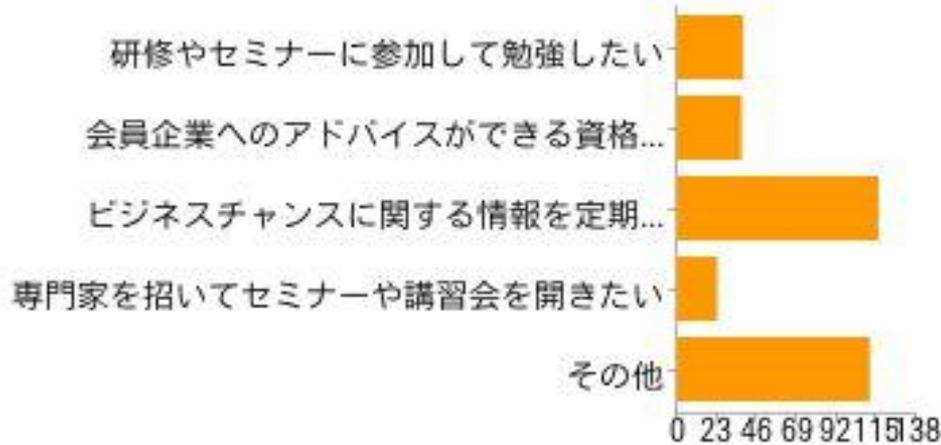
情報収集やノウハウ習得を進め積極的に活用していきたい	42	14%
外部の専門家等とのネットワークを築き積極的に活用していきたい	22	7%
機会があれば活用したいが具体的な活用は考えていない	209	68%
特に興味は無い	33	11%

□問13 フランチャイズ・ショー2014へのご来場について



是非会場に行きたい	3	1%
興味はあるが会場へ行けるかは未定	116	42%
よく知らないので判断できない	108	39%
特に興味は無い	50	18%

□問14 フランチャイズビジネスの専門家によるサポートについて（複数回答可）



研修やセミナーに参加して勉強したい	38	12%
会員企業へのアドバイスができる資格があれば取得したい	37	11%
ビジネスチャンスに関する情報を定期的に送って欲しい	116	36%
専門家を招いてセミナーや講習会を開きたい	23	7%
その他	111	34%

<主なその他意見>

- 専門家派遣制度を活用して個別に対応したい
- 必要なとき情報提供してほしい
- 各地の商工会連合会との連携は図っていただきたい
- 当地域に入り込んで欲しくない

□問15 その他フランチャイズビジネスに期待することがあればお聞かせ下さい。

<一部抜粋>

- 本部と加盟店がそれぞれwinwinが成立すれば店舗数は必ず増えると思う。後継者不足等空き店舗活用も含め期待度は大きいです。
- 業務上、会員事業所からの問い合わせがあった場合に備え、ある程度の知識を持っておきたい。
- フランチャイズ店が進出することにより、既存商店の売上等が減少することが考えられますが、逆にこの地域への集客という面で増加すれば既存商店にとってチャンスと捉えることもできる。
- 宅配のフランチャイズには期待したい。
- 地域で商売はするが協力できないフランチャイズが多い。
- 地域貢献の考えをもう少し教育して欲しい。
- 商工会は、地域経済団体として産業振興、地域活性化を目的に活動しています。地域活性化及び地域コミュニティ形成の担い手である加盟店の皆様には地元の商店会、商工会に加入していただき共に地域貢献を図っていただきたいと思います。つきましては貴協会より既存店・新規開業店への加入促進をお願いします。

実態調査から見るFCビジネス活用の課題

多くの商工会のご担当者は、「フランチャイズビジネスは地域活性化に役立つ」というイメージはお持ちのようだが、以下のようなことから活用が思うように進んでいない。

1. 地元で最新の業界情報などを入手する機会が少ない
2. 地元でフランチャイズに関する専門家がほとんどいない
3. フランチャイズビジネスについて勉強する場が少ない
4. フランチャイズ本部、加盟店の地域社会への参画意識が低い

従って今後は、

1. フランチャイズ本部の地域社会への参画意識の向上と加盟店に対する指導徹底
2. 地域に根ざしたフランチャイズの専門家育成のためのしくみづくり
3. フランチャイズ関連の正しい知識、情報の発信と共有促進のための活動推進

ということが課題と考えられる。